

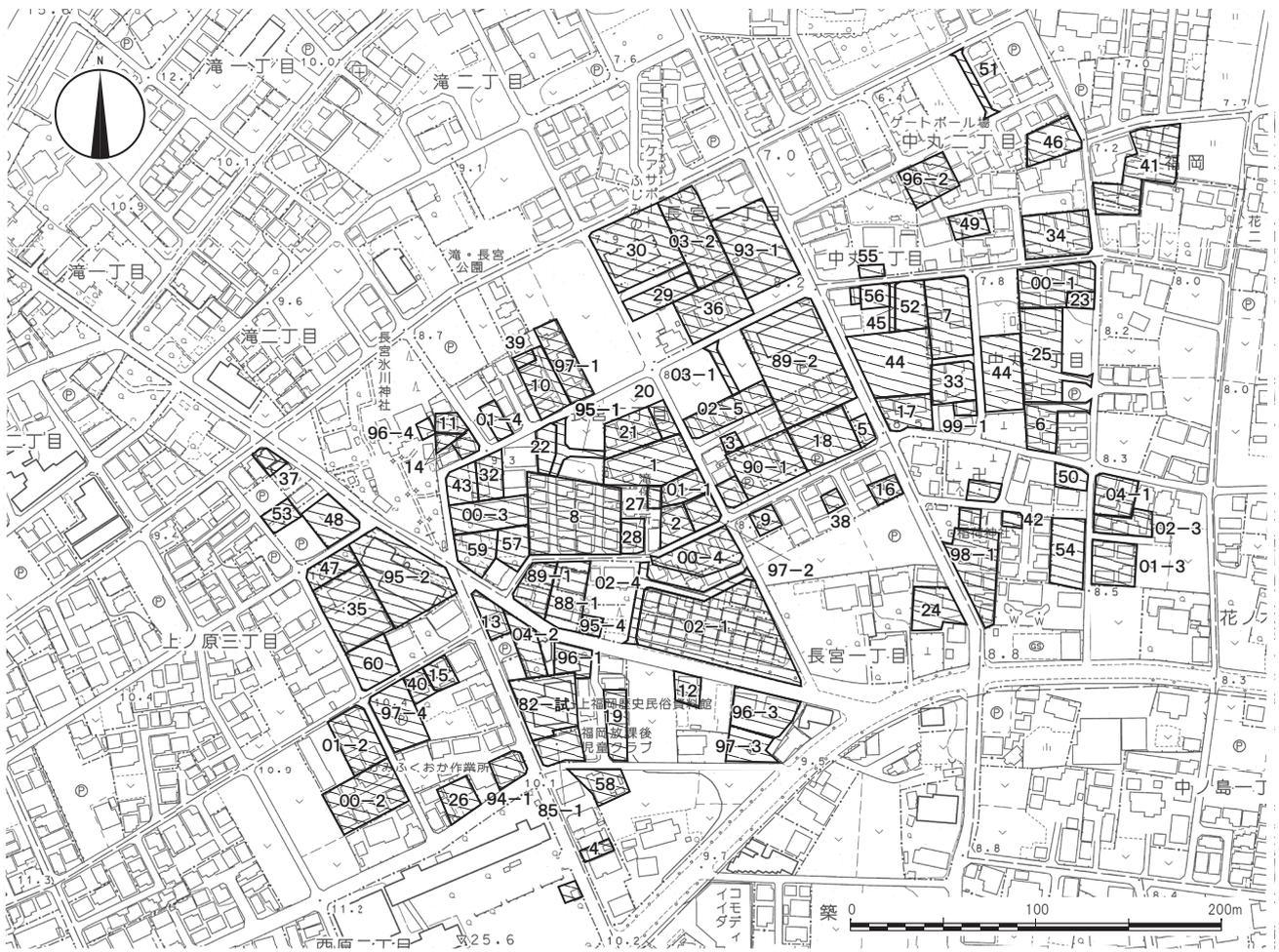
第II部 民間開発に伴う調査の成果

第1章 長宮遺跡第60地点の調査

I 遺跡の立地と環境

長宮遺跡は、武蔵野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武蔵野段丘面の台地東側をおりた一段低い立川段丘面に立地している。この低位の段丘面には「熊の山」と呼ばれた山林を湧水源とする清水が流れ（現在は排水溝として利用）、幅100mほどの緩い小支谷を形成し、清水の北側左岸に滝遺跡、南側右岸に長宮遺跡が分布する。北東側は荒川低地の沖積地と接し、500m南側には福岡江川が流れ、標高9～10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北300m、東西500m以上ある。宅地開発が進むが部分的に畑が残っている。

遺跡の西方には長宮氷川神社があり、この神社の縁起伝承には「長宮千軒町」として繁盛したが、戦国時代に壊滅した旨が記されている。周辺の遺跡は、北側に縄文時代早・前期、古墳時代前・後期から奈良・平安時代の遺跡である滝遺跡、南側には飛鳥・奈良・平安時代、中近世の松山遺跡が隣接する。1977年の保育園建設に伴う緊急調査で中世の屋敷地と思われる遺構群を検出したのをはじめ、宅地造成などにより2022年4月現在96ヶ所で調査を行っている。主たる時代と遺構は縄文時代早期後葉から前期・中期・後期前葉までの集落跡、南側の松山遺跡寄りに飛鳥時代の住居跡、中世末から近世初頭の屋敷跡や長宮氷川神社参道に関係のある溝跡などである。



第50図 長宮遺跡の地形と調査区(1/4,000)

第23表 長宮遺跡調査一覧表

地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 (試掘)	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
1次	長宮 2-1-23	1977.10.3～30	1,000		保育園	土坑、柱穴、溝、板碑等		川崎3次・長宮
2次	長宮 2-1-27	1978.4.25～5.15	235		住宅建設	土坑、溝、石臼等		上埋I
3次	長宮 2-5-11	1978.7.24～30	111		住宅建設	土坑、遺物なし		上埋I
4次	長宮 1-1-14	1978.10.6～9	37			古代住居跡1、土師器等		上埋I
5次	長宮 2-5-2	1979.4.16～20	110			縄文時代住居跡1、縄文土器		上埋II、IV
6次	中丸 1-4-13	1980.4.23・24	515			遺構なし、陶磁器		上埋III
7次	中丸 1-3-6	1980.5.13～31	869			溝、井戸、縄文土器等		上埋III
8次	長宮 2-1-10～13	1980.9.8～10.8	1,900		宅地造成	土坑、溝、井戸、板碑等		上調1
9次	長宮 1-4-10	1980.9.21～30	200			遺構なし、陶器		上埋III
10次	長宮 2-3-4	1980.12.5～15	485			土坑、溝、板碑等		上埋III
11次	長宮 2-2-10	1980.12.16～18	117			溝、縄文土器等		上埋III
12次	長宮 1-2-7	1981.5.26～30	160		駐車場	遺構なし、縄文土器		上埋IV
13次	長宮 1-2-13	1981.6.3～11	251		個人住宅	溝、縄文土器		上埋IV
82-試	長宮 1-2-12		1,000		歴史民俗資料館	溝		S57 上社
14次	長宮 2-5-8	1985.9.24～27	156		個人住宅	溝、大甕		上埋VIII
15次	西原 2-2-1	1985.10.22～31	116		個人住宅	遺構なし、縄文土器		上埋VIII
85-1	長宮 1-2-11	(1986.3.6～15)	400		学童保育	溝		S60 上社
16次	長宮 1-4-7	1986.6.9～17	173		個人住宅	遺構なし、縄文土器		上埋IX
17次	中丸 1-3-11	1987.6.19～30	504		個人住宅	土坑、縄文土器		上埋X
88-1	長宮 1-3-8	(1988.9.13～16)	657		住宅建設	遺構遺物なし		上埋11
89-1	長宮 1-3-9	(1989.9.20～30)	448		住宅建設	遺構なし、縄文土器等		上埋12
89-2	長宮 2-5-19	(1989.11.14～24)	1,778		住宅建設	遺構なし、縄文土器		上埋12
90-1	長宮 2-5-4	(1990.11.27～30)	919		共同住宅	溝、遺物なし		上埋13
18次	長宮 2-5-3	1992.10.6～12.2	915		共同住宅	縄文時代住居跡1、集石、土坑、溝、縄文土器		上埋15
19次	長宮 1-2-21・35	1992.12.17 ～1993.1.22	467		駐車場	古墳時代住居跡1、須恵器等		上埋15
93-1	長宮 2-4-2の一部	(1994.2.10～28)	1,501.54		共同住宅	土坑、溝、板碑		H5 上社
94-1	西原 2-5-1	(1994.7.25～8.2)	314		心身障害者 デイケア施設	溝、遺物なし		上埋17
20次	長宮 2-1-22の一部	1995.4.10～5.9	169.59		個人住宅	溝、陶器等		上埋18
21次	長宮 2-1-63・65	(1995.6.19～8.8)	360.94		個人住宅	土坑、溝、井戸、陶磁器等		上埋18
95-1	長宮 2-1-20 外	(1995.8.9～28)	421		市道敷設	溝、縄文土器等		上埋18
95-2	上ノ原 3-1-6 外 4筆	(1995.10.4～12)	1,528		共同住宅	溝、縄文土器		上埋18
22次	長宮 2-1-60	(1995.10.23～25) 1995.10.27～11.9	269		駐車場	土坑、ピット、溝、井戸、陶器等		上調6、上埋18
95-4	長宮 1-3-13	(1995.12.12～25)	120		駐車場	土坑、溝、縄文土器等		上埋18
96-1	長宮 1-2-16	(1996.7.12～18)	348.52		宅地造成	遺構なし、土師器等		上埋19
96-2	中丸 2-2-9 他 3筆	(1996.11.7)	568		宅地造成	遺構遺物なし		上埋19
96-3	長宮 1-2-4	(1997.1.14～21)	794.16		共同住宅	古代住居跡1、溝状遺構、土師器		上埋19
96-4	長宮 2-2-4	(1997.2.24)	204.78		社務所改築	遺構遺物なし		H8 上社
97-1	長宮 2-3-3	(1997.4.8・9)	611		農地天地返し	溝、土師器等		上埋20
97-2	長宮 2-1-2	(1997.4.9～11)	289		個人住宅	土坑、遺物なし		上埋20
97-3	長宮 1-2-36・37	(1997.6.4・5)	423.33		駐車場	溝、土師器等		上埋20
97-4	西原 2-5-6	(1997.8.15～21)	753		駐車場	竪穴状遺構、土師器等		上埋20
98-1	中丸 1-2-4	(1998.11.24～27)	1,014		宅地造成	遺構なし、縄文土器等		上埋21
99-1	中丸 1-3-12	(1999.11.8～16)	98		個人住宅	溝、集石、縄文土器等		上埋22
00-1	中丸 1-4-7	(2000.7.4～11)	932		宅地造成	縄文時代住居跡5、土坑、縄文土器等		上埋23
00-2	西原 2-4-8・10	(2000.7.17～24)	1,081		宅地造成	遺構遺物なし		上埋23
00-3	長宮 2-1-17	(2000.8.21～23)	687		共同住宅	遺構なし、縄文土器		上埋23
00-4	長宮 1-3-3A・4A	(2001.1.17～23)	1,118.9		宅地造成	土坑、陶磁器		上埋23
23次	中丸 1-4-7	2001.7.18～26	137.01		個人住宅	土坑、縄文土器		上埋24
01-1	長宮 2-1-3	(2001.4.20～24)	330		個人住宅	遺構なし、縄文土器等		上埋24
01-2	西原 2-4-7	(2001.5.25)	634		共同住宅	遺構遺物なし		上埋24
01-3	中丸 1-1-3	(2001.8.7～24)	513		共同住宅	道路状遺構、土坑、縄文土器等		上埋24
01-4	長宮 2-8-6	(2001.11.6)	130		個人住宅	遺構遺物なし		H13 上社
02-1	長宮 1-3-2～5	(2002.6.5～11)	3,536		宅地造成	古代住居跡2、溝、土師器		上埋25、H14 上社
24次	長宮 1-4-3	(2002.6.20～7.2) 2003.1.30～2.14	575	72	個人住宅	古代住居跡2、溝、土師器		上埋25、H14 上社
02-3	中丸 1-1-5	(2002.9.3～11)	622		宅地造成	道路状遺構、陶磁器		上埋25
02-4	長宮 1-3-31	(2002.9.20～25)	362.19		地区計画道路	溝、遺物なし		上埋25
02-5	長宮 2-5-6	(2003.3.10～12)	827		宅地造成	縄文時代住居跡1		H14 上社
03-1	長宮 2-5-30・32	(2003.9.16)	196.64		区画道路	遺構遺物なし		上埋26
03-2	長宮 2-4-7	(2003.12.16～18)	1,123		宅地造成	井戸、陶磁器等		上埋26
04-1	中丸 1-1-11	(2004.11.26)	488		宅地造成	道路状遺構、陶磁器細片		上埋27
04-2	長宮 1-2-15	(2004.12.7～9)	466		農地改良	溝、縄文土器		上埋27
25	中丸 1-4-8	(2007.2.15・16)	1,161	(20)	個人住宅	ピット、縄文土器等		市内3
26	西原 2-5-2の一部	(2007.3.28)	594	(24)	個人住宅	遺構なし、縄文土器		市内3
27	長宮 2-1-4	(2007.5.30・31)	174.58		個人住宅	溝、遺物なし		市内4
28	長宮 2-1-8	(2007.5.31～6.5) 2007.6.6～22	188	(135) 135	個人住宅	土坑、ピット、井戸、陶磁器等		市内4

地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 (試掘)	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
29	長宮 2-4-6 の一部	(2007.11.20 ~ 12.3) 2007.12.4・5	618	(145) 145	共同住宅	土坑、ビット、堀跡、溝、井戸、 縄文土器等		市内 4
30	長宮 2-4-6	(2009.9.28 ~ 11.2) 2009.11.4 ~ 12.8	1,362.1	(542) 445	老人福祉施設	土坑、ビット、溝、井戸、板碑等		市内 7・8
欠番								
32	長宮 2-1-18	(2010.1.15 ~ 25) 2010.2.4 ~ 26	271	(75) 134	分譲住宅	土坑、ビット、溝、縄文土器等		市内 7・8
33	中丸 1-3-2	(2011.5.19 ~ 31)	534	(169)	分譲住宅	集石土坑、土坑、ビット、溝、縄 文土器等		市内 14
34	中丸 2-2-2・46	(2011.6.27 ~ 7.16) 2011.11.2 ~ 12.1	914	(229) 276	分譲住宅	縄文時代住居跡 1、落とし穴、土坑、ビッ ト、炉穴、溝、井戸、縄文土器等		市内 11
35	上ノ原 3-1-4	(2011.9.9 ~ 26)	1,157.88	(178)	分譲住宅	炉穴、縄文土器等		市内 14
36	長宮 2-4-3	(2011.10.4 ~ 17) 2011.10.21 ~ 11.14	981	(323.3) 656	分譲住宅	炉穴、土坑、ビット、溝、井戸、 板碑等		市内 11
37	上ノ原 3-6-6	(2011.11.8)	105	(9)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
38	長宮 1-4-27	(2011.11.24・25)	101	(17)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 14
39	長宮 2-3-23	(2012.2.1)	130.54	(3)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
40	西原 2-5-7 の一部	(2012.4.16)	201	(43)	個人住宅	遺構なし、須恵器		市内 15
41	福岡字丸橋 988-1 ~ 3、989-2 ~ 5、990- 3	(2012.4.17 ~ 25) 2012.6.11 ~ 7.25	1,152.62	(240) 370	分譲住宅	縄文時代住居跡 6、炉穴、落とし穴、 土坑、ビット、溝、井戸、縄文土器等		市内 12
42	中丸 1-2-24	(2012.8.3)	101	(0.8)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 15
43	長宮 2-1-72	(2013.2.27 ~ 3.1)	231	(45)	個人住宅	土坑、ビット、溝、縄文土器等		市内 15
44	中丸 1-3-3、4-5	(2013.5.14 ~ 6.24) 2013.6.25 ~ 7.30	1,329	(513) 165	分譲住宅	縄文時代住居跡 2、炉穴、落とし穴、 土坑、溝、ビット、井戸、縄文土器等		市内 13
45	中丸 1-3-17・18、 3-5 の一部	(2013.8.7 ~ 10)	223	(70)	道路	溝、土師器等		市内 18
46	中丸 2-22・13	(2013.9.6 ~ 10)	488	(155)	高齢者 デイサービスセンター	遺構なし、磁器		市内 18
47	上ノ原 3-1-5	(2013.10.10)	330	(74)	共同住宅	遺構遺物なし		市内 18
48	上ノ原 3-6-1	(2014.4.2 ~ 8)	555	(188.4)	分譲住宅	溝、井戸、遺物なし		市内 20
49	中丸 2-2-4	(2014.10.23 ~ 30)	293.09	(61.8)	共同住宅	炉穴、溝、遺物なし		市内 20
50	中丸 1-2-17	(2015.3.16)	228	(26)	分譲住宅	遺構なし、陶磁器		市内 20
51	中丸 2-3-45・46	(2012.4.5)	176	(15)	道路	遺構遺物なし		市内 15
52	中丸 1-3-24	(2016.3.11 ~ 17)	484	(110.14)	分譲住宅	土坑、ビット、溝、井戸、縄文土 器等		市内 22
53	上ノ原 3-6-3	(2016.7.11)	223	(53.13)	共同住宅	遺構遺物なし		市内 24
54	中丸 1-2-16	(2017.5.16 ~ 23)	800	(241.59)	分譲住宅	縄文時代住居跡 1、土坑、溝、縄文 土器等		市内 24
55	中丸 2-2-6 の一部	(2017.6.29)	191	(34.2)	個人住宅	土坑、ビット、溝、石器等		市内 24
56	中丸 1-3-37	(2017.7.5)	123	(22.5)	個人住宅	遺構なし、土製品		市内 24
57	長宮 2-1-16	(2018.2.15)	374.63	(45)	個人住宅	土坑、縄文土器		市内 24
58	長宮 1-1-7	(2018.7.2)	360	(58.7)	寄宿舎	溝、土師器等		市内 25
59	長宮 2-1-15	(2020.11.10)	405.12	(42.1)	共同住宅	溝、陶磁器等		市内 26
60	上ノ原 3-1-3	(2021.12.13 ~ 15) 2022.5.17 ~ 6.1	494	(145.5) 36	分譲住宅	古代住居跡 1、須恵器、土師器		市内 27

第24表 長宮遺跡古代住居跡一覧表(単位 cm)

住居 番号	調査 年度	調査名	調査率	平面形 ()は推定	規模	炉		設置壁	竈		周溝	主軸方位	時期	備考	所収報告書
						K(竈)			規模 (cm)						
1	1978	第4地点1号住居	1/4	(方形)		K		東			○				上埋 I
2	1993	第19地点4号住居	完掘	方形		K		北							上埋 15
3	1997	96年試掘(3)													上埋 19
4	2002	02-試16号住居	完掘	台形	470 × 340	K		北			○		7後半~ 8C初頭		上埋 25
5	2002	02-試17号住居	完掘	長方形	530 × 450	K		北・東			○	N-15-W	8C初頭		上埋 25
6	2002	02-試28号住居 第24地点	完掘	方形	280 × 280	K		北					7末~8C 第1四半期		上埋 25
7	2002	02-試29号住居 第24地点	1/2	方形	280 × 280	K		南西			○		7末~8C 第1四半期		上埋 25
8	2022	第60地点 H8号住居	完掘	方形	470 × 430	K		北	120 × 70		○	N-8-W	8C中葉		市内 27

II 本調査に至る経過と概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2021年11月25日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は、遺跡範囲の東部に位置する。申請者との協議の結果、遺構の存在を確認するため2021年12月13～15日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ5本を設定し、重機による表土除去後人力で表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは50～60cmである。

調査の結果、調査区南側で古代住居跡1軒を検出した。遺構への影響が避けられないため、原因者と再協議の結果、本調査を実施した。

本調査は2022年5月17日～6月1日まで、該当部分を重機で表土除去後、人力による調査を行った。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

III 遺構と遺物

① H8号住居跡

【位置】 調査区南東部に位置する。

【形状・規模】 南北430cm、東西470cmを測り、東西に長い長方形を呈する。

【構造】 主軸はN-8°-Wでほぼ南北方向を指向する。住居内に4基のピットを確認したが、いずれも明確に柱穴とは判断できない。

【竈】 住居の北側に位置する。天井は崩落しているが、奥壁・燃烧部・両袖部が部分的に残存していた。残存規模は、長軸120cm、短軸70cmで、袖部は白色粘質土がわずかに残存している。

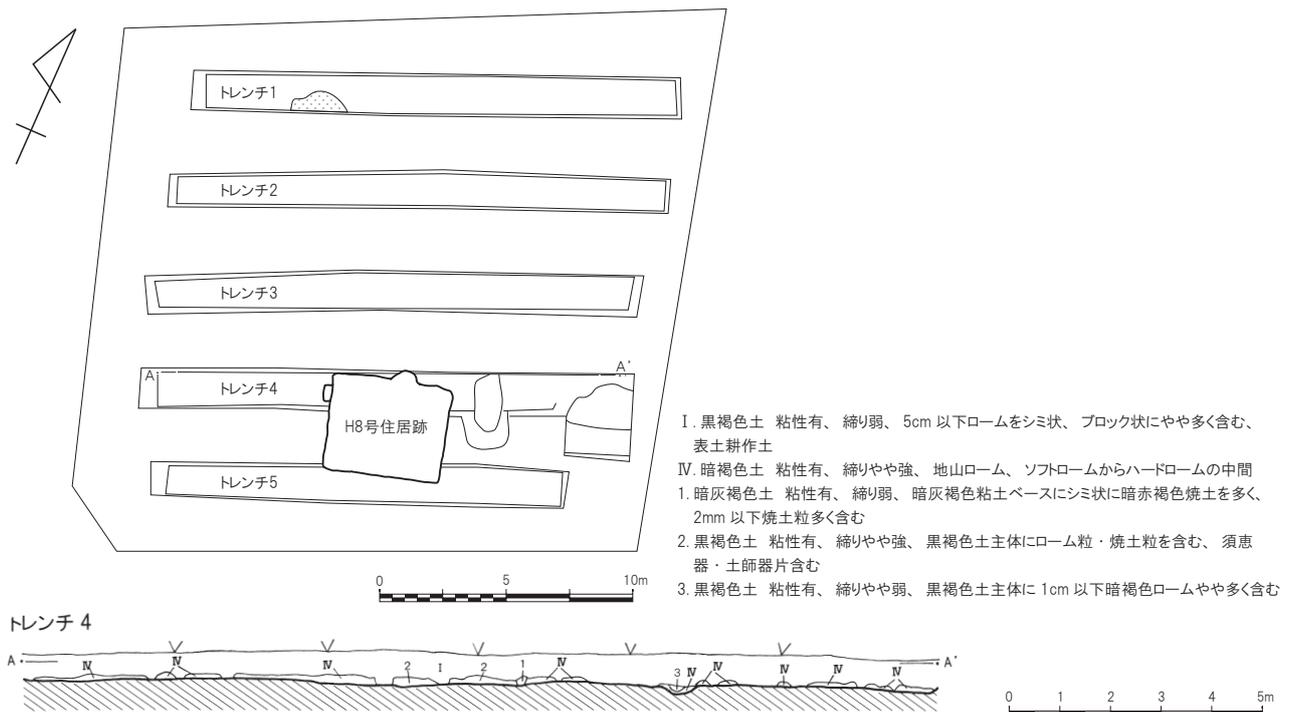
【遺物出土状況】 遺物は、住居全体に散逸するが比較的竈周辺に集中する傾向にある。

【時期】 出土遺物から、8世紀中葉と考えられる。

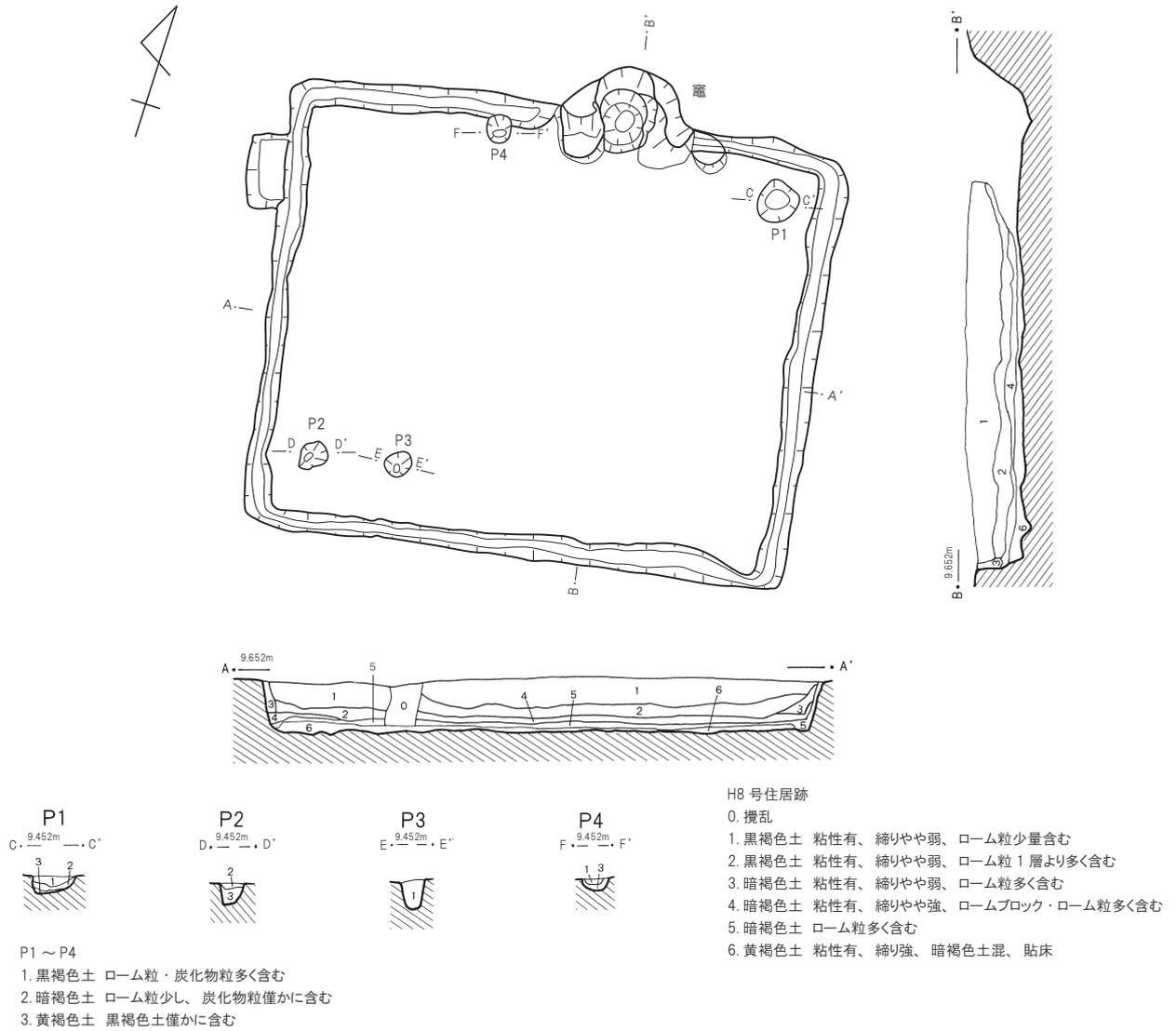
② 出土遺物

H8号住居跡の覆土中から出土した。詳細については第55～57図及び第25表に掲載した。

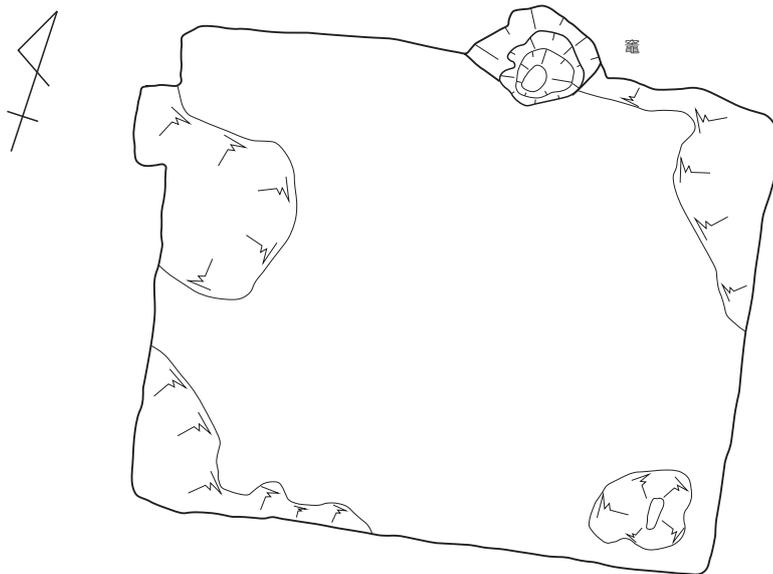
第60地点



第52図 長宮遺跡第60地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)

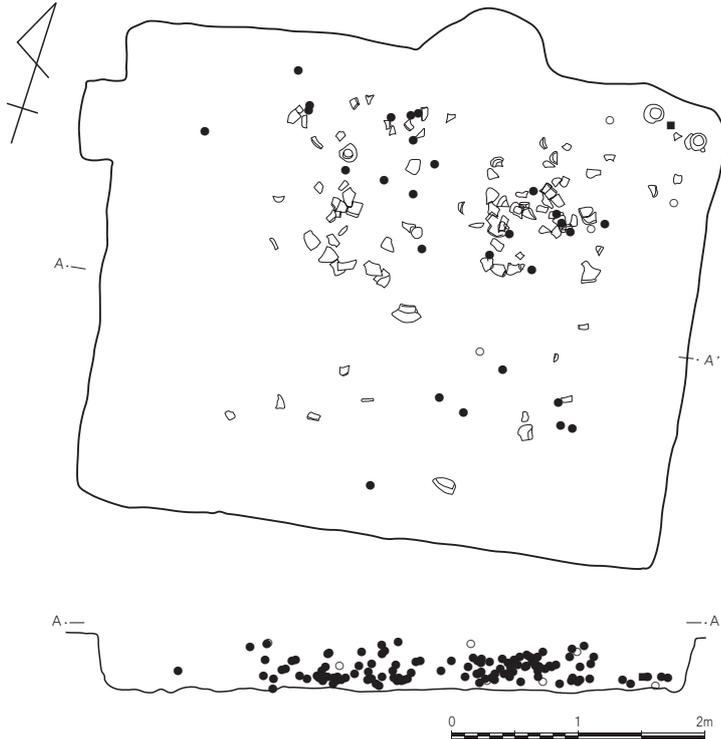


掘方



第 53 図 長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡 (1/60)

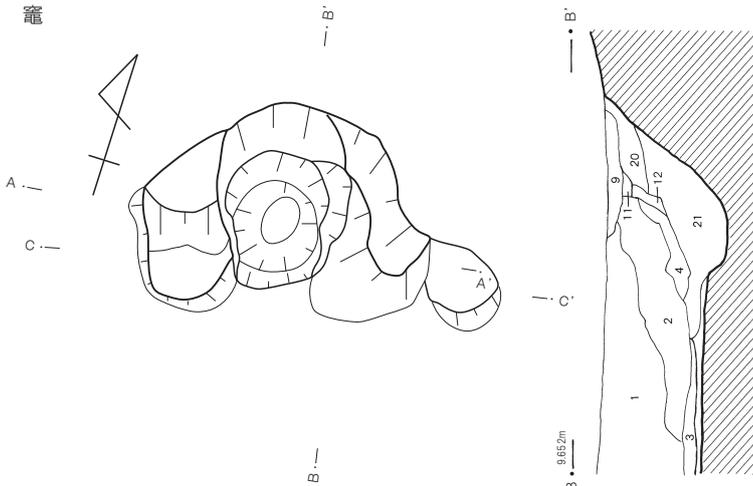
遺物出土状況



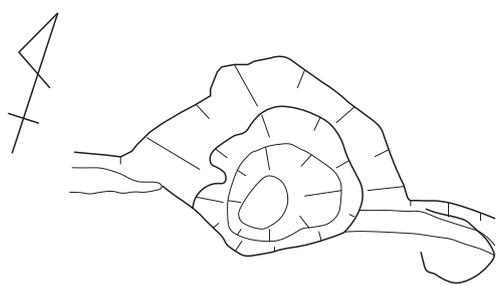
竈

1. 黒褐色土 粘性有、締りやや弱、ローム粒少量含む
2. 暗褐色土 粘性強、締り強、焼土・炭化物混ローム粒多く
- 3.4 層と同じ
4. 暗褐色土 粘性やや弱、締り強、焼土少し、炭化物含む
5. 暗褐色土 粘性やや弱、締りやや強、焼土塊・炭化物含む
6. 暗褐色土 粘性強、締り強、焼土粒多く、やや粘質
7. 黒褐色土 粘性やや弱、締りやや弱、ローム粒少し含む
8. 灰褐色土 粘性やや弱、締り弱、灰混、ローム粒少し含む
9. 暗褐色土 粘性やや強、締りやや強、ロームブロック・焼土粒多く
10. 暗褐色土 粘性強、締り強、ローム粒・炭化物多く含む、粘質土
11. 灰黄褐色土 粘性強、締り強、焼土粒多く、ローム粒少し含む、粘質土
12. 灰黄褐色土 粘性有、締りやや強、ローム粒・炭化物・焼土粒多く含む
13. 灰白色土 粘性有、締り強、粘質土、ローム粒・炭化物粒少し、焼土僅かに含む
14. 灰黄褐色土 粘性有、締り強、粘質土混、焼土僅かに含む
15. 暗褐色土 粘性有、締りやや強、焼土・炭化物多く含む
16. 暗褐色土 粘性有、締り強、粘質土混、焼土・炭化物少し含む
17. 暗褐色土 粘性有、締り強、粘質土(灰白色・ブロック状)多く含む
18. 黒褐色土 粘性有、締りやや強、ロームブロック・ローム粒多く、炭化物僅かに含む
19. 暗褐色土 ロームブロック・ローム粒少し含む
20. 暗褐色土 粘性有、締りやや弱、焼土・炭化物多く、ローム粒混
21. 暗褐色土 粘性有、締りやや弱、焼土ブロック状・炭化物多く含む

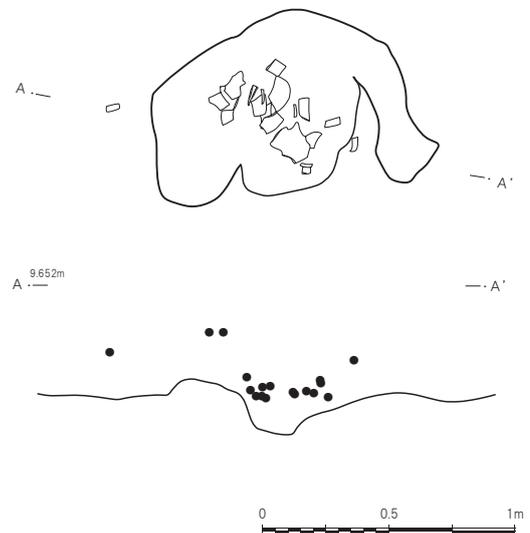
竈



掘方

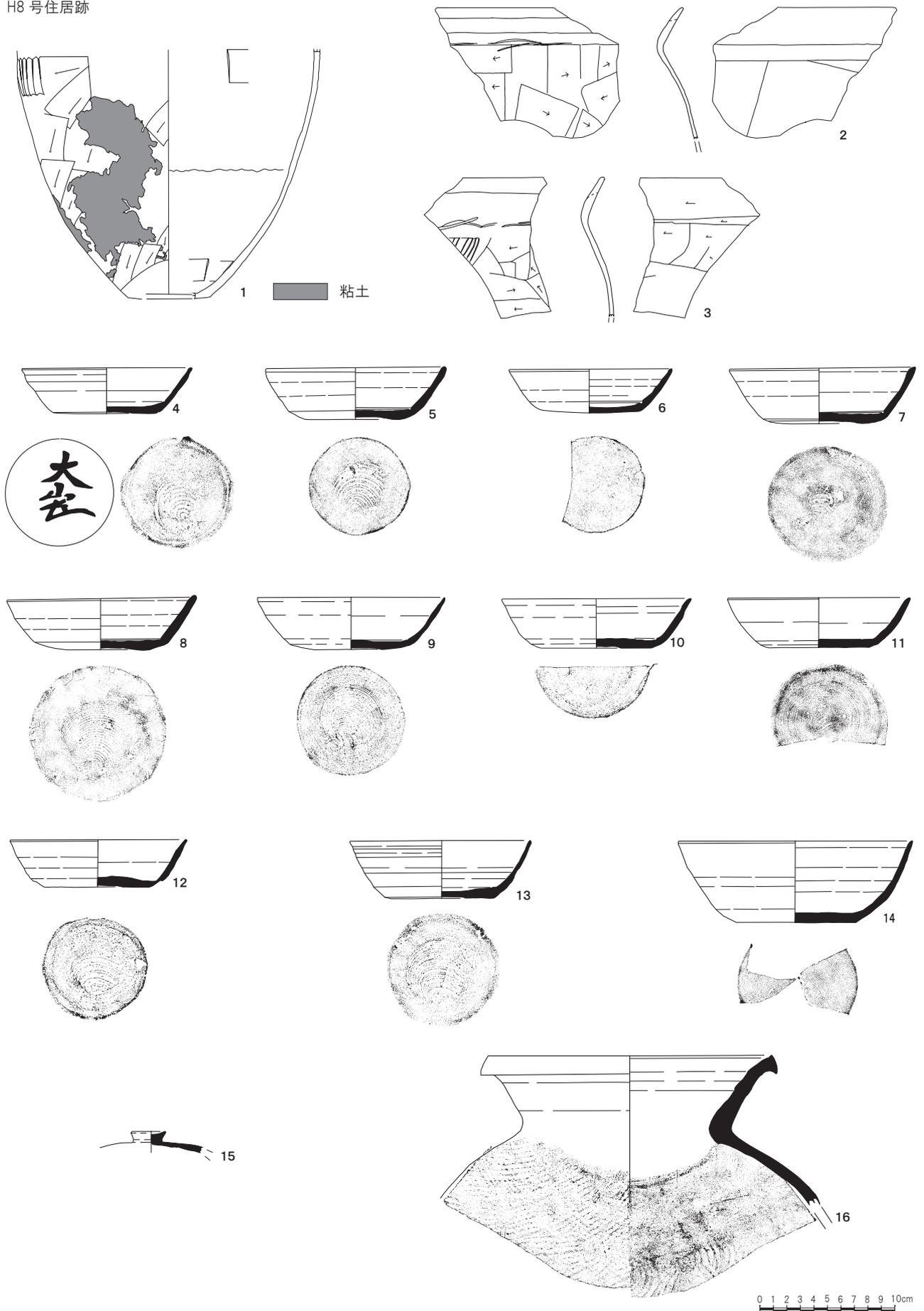


遺物出土状況

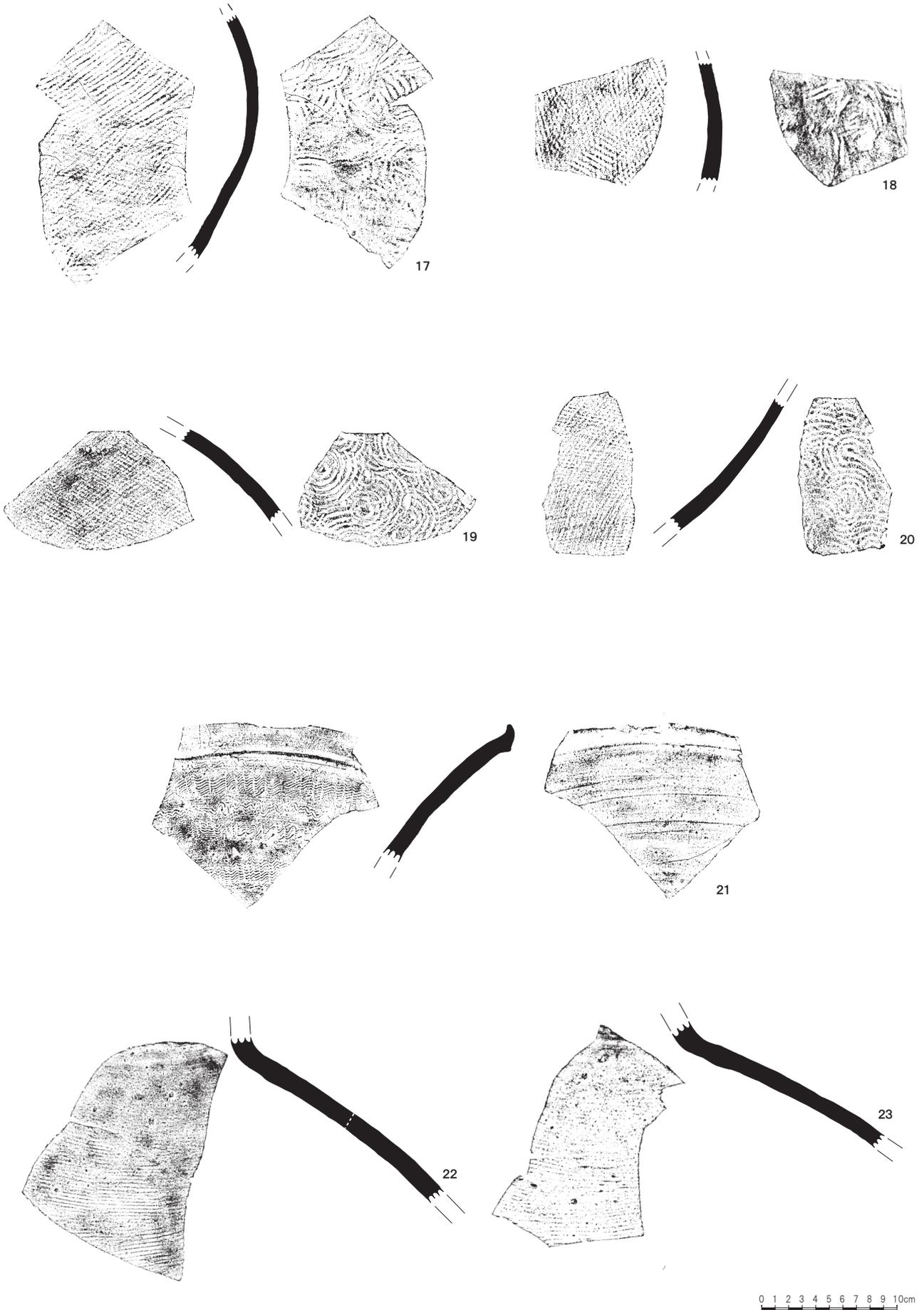


第54図 長宮遺跡第60地点 H8号住居跡竈掘方(1/60・1/30)

H8 号住居跡



第 55 図 長宮遺跡第 60 地点出土遺物① (1/4)



第56図 長宮遺跡第60地点出土遺物②(1/4)



第 57 図 長宮遺跡第 60 地点出土遺物③ (1/4)

第25表 長宮遺跡第60地点出土遺物観察表(単位 cm、g)

図版番号	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	技法・文様・備考	時期・型式
1	H8号住居跡	土師器甕	—	6.0	(18.4)	胴部片、外面縦・斜位のヘラケズリ、内面ヘラナデ、残存部中に粘土接合痕、胎土色調赤褐色、外面に竈の粘土付着	8世紀中葉
2			—	—	(9.7)	口縁部片、口縁部ヨコナデ、外面横位のヘラケズリ、内面ヘラナデ、胎土色調柑子色	8世紀中葉
3			—	—	(10.4)	口縁部片、口縁部ヨコナデ、外面横位のヘラケズリ、内面ヘラナデ、胎土色調柑子色	8世紀中葉
4		須恵器坏	12.6	7.4	3.4	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部回転ヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調鳥の子色、東金子窯産、内外面使用による摩耗有り、底部に「大宅」墨書	8世紀中葉
5			13.4	7.4	4.0	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部手持ちヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調スカイグレイ、東金子窯産、内外面に使用による摩耗有り	8世紀中葉
6			12.1	7.3	3.3	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後全面手持ちヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調スカイグレイ、東金子窯産、内外面に使用による摩耗有り、底部に煤付着	8世紀中葉
7			13.7	8.8	4.2	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後ほぼ全面回転ヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調スカイグレイ、胎土に海綿骨針を含む、南比企窯産、内外面に使用による摩耗有り	8世紀中葉
8			14.1	9.9	3.9	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部手持ちヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調鳥の子色、胎土に海綿骨針を含む、南比企窯産、内外面使用による摩耗有り	8世紀中葉
9			14.0	8.4	3.9	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部回転ヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調スカイグレイ、胎土に海綿骨針を含む、南比企窯産、内外面に使用による摩耗有り	8世紀中葉
10			14.0	8.4	3.7	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部回転ヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調スカイグレイ、胎土に海綿骨針を含む、南比企窯産、内外面に使用による摩耗有り	8世紀中葉
11			13.5	7.8	3.7	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部回転ヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調アッシュグレイ、胎土に海綿骨針を含む、南比企窯産、内外面に使用による摩耗有り	8世紀中葉
12			13.1	7.7	3.7	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部回転ヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調鳥の子色、胎土に海綿骨針を含む、南比企窯産、内外面に使用による摩耗有り	8世紀中葉
13			13.6	7.9	4.3	轆轤使用、轆轤右回転、底部回転糸切離し後周辺部回転ヘラケズリ、内底面外縁に爪先技法、胎土色調スカイグレイ、胎土に海綿骨針を含む、焼成やや不良、南比企窯産、内外面に使用による摩耗有り、内外面に煤付着灯明皿転用力	8世紀中葉
14			須恵器碗	17.2	8.9	6.1	轆轤使用、轆轤右回転、薄手、口縁部内側に1条の沈線廻る、底部回転糸切離しの後全面回転ヘラケズリ、焼成やや良好、器面色調鳥の子色、東金子窯産が、口縁部内面使用による摩耗、

図版番号	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	技法・文様・備考	時期・型式
15	H8号住居跡	須恵器蓋	—	2.1	(1.6)	摘部片、上面開園ヘラケズリ、胎土色調、胎土に海綿骨針を含む、南比企窯産	8世紀中葉
16		須恵器甕	—	—	—	口縁・肩部片、口縁部ヨコナデ、胴部外面格子目状の平行叩き、内面青海波、器面色調モスグレイ、南比企窯産カ、17・18と同一個体カ	8世紀中葉
17			—	—	—	胴部片、外面格子目状の平行叩き、内面青海波、器面色調モスグレイ、南比企窯産カ、16・18と同一個体カ	8世紀中葉
18			—	—	—	胴部片、外面格子目状の平行叩き、内面青海波、器面色調モスグレイ、南比企窯産カ、16・17と同一個体カ	8世紀中葉
19			—	—	—	胴部片、外面格子目状の平行叩き、内面青海波、器面色調モスグレイ、南比企窯産カ、20と同一個体カ	8世紀中葉
20			—	—	—	胴部片、外面格子目状の平行叩き、内面青海波、器面色調モスグレイ、南比企窯産カ、19と同一個体カ	8世紀中葉
21			—	—	—	口縁部片、外面櫛状工具による10条単位の波状文が3段、器面色調白銀色、東金子窯産カ、22～28と同一個体カ	8世紀中葉
22			—	—	—	胴部片、外面平行叩き、内面当具痕をナデ消し、器面色調白銀色、東金子窯産カ、21・23～28は同一個体カ	8世紀中葉
23			—	—	—	胴部片、外面平行叩き、内面当具痕をナデ消し、器面色調白銀色、東金子窯産カ、21・22・24～28は同一個体カ	8世紀中葉
24			—	—	—	胴部片、外面平行叩き、内面当具痕をナデ消し、器面色調白銀色、東金子窯産カ、21～23・25～28は同一個体カ	8世紀中葉
25			—	—	—	胴部片、外面平行叩き、内面当具痕をナデ消し、器面色調白銀色、東金子窯産カ、21～24・26～28は同一個体カ	8世紀中葉
26			—	—	—	胴部片、外面平行叩き、内面当具痕をナデ消し、器面色調白銀色、東金子窯産カ、21～25・27・28は同一個体カ	8世紀中葉
27			—	—	—	胴部片、外面平行叩き、内面当具痕をナデ消し、器面色調白銀色、東金子窯産カ、21～26・28は同一個体カ	8世紀中葉
28			—	—	—	胴部片、外面平行叩き、内面当具痕をナデ消し、器面色調白銀色、東金子窯産カ、21～27は同一個体カ	8世紀中葉



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡完掘



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡遺物出土状況



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡竈①



長宮遺跡第 60 地点 H 8 号住居跡竈②



長宮遺跡第 60 地点 H 8 号住居跡竈土層①



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡竈土層②



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡遺物出土状況



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡掘方



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居内ピット 2 土層



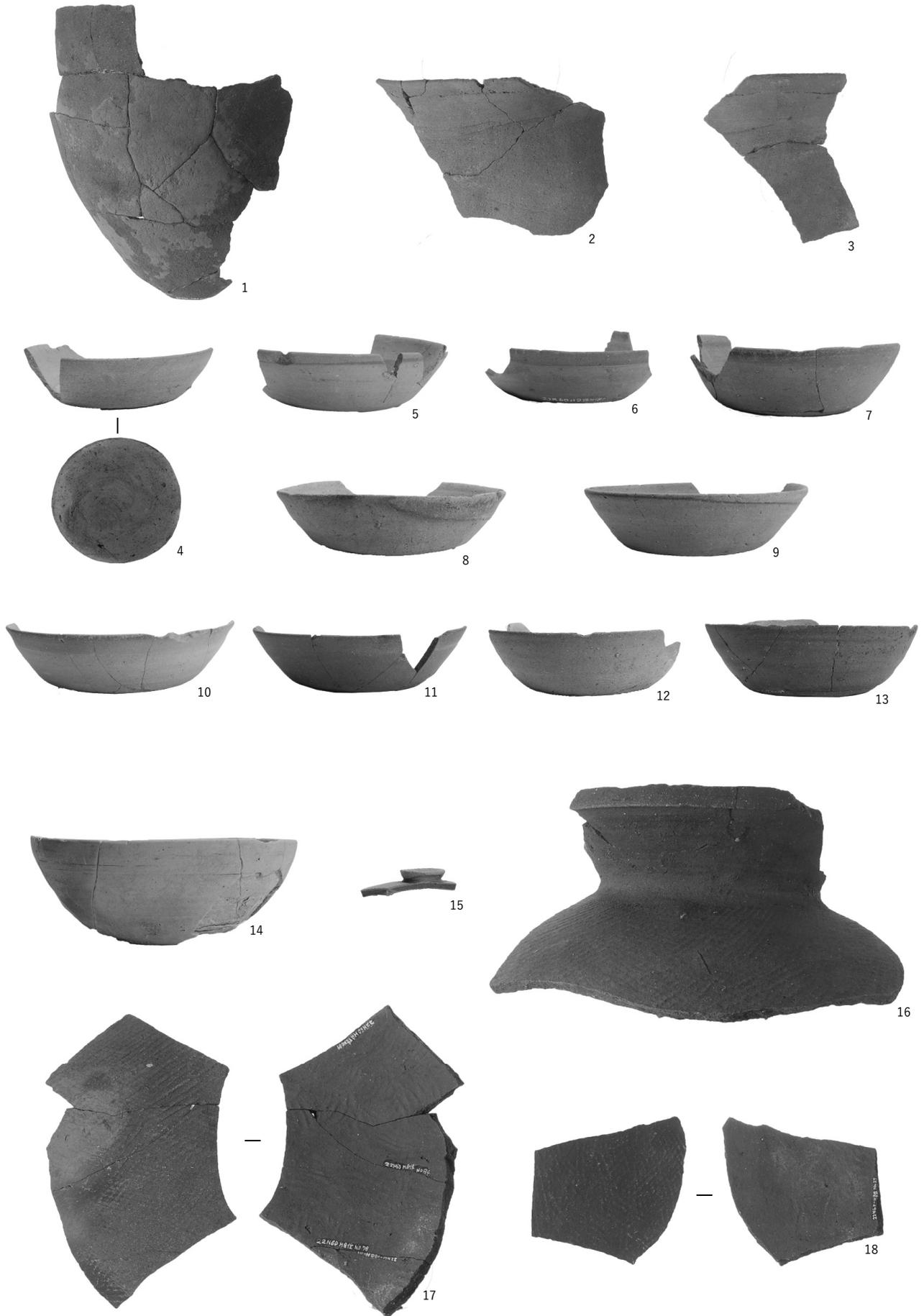
長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居内ピット 3 土層



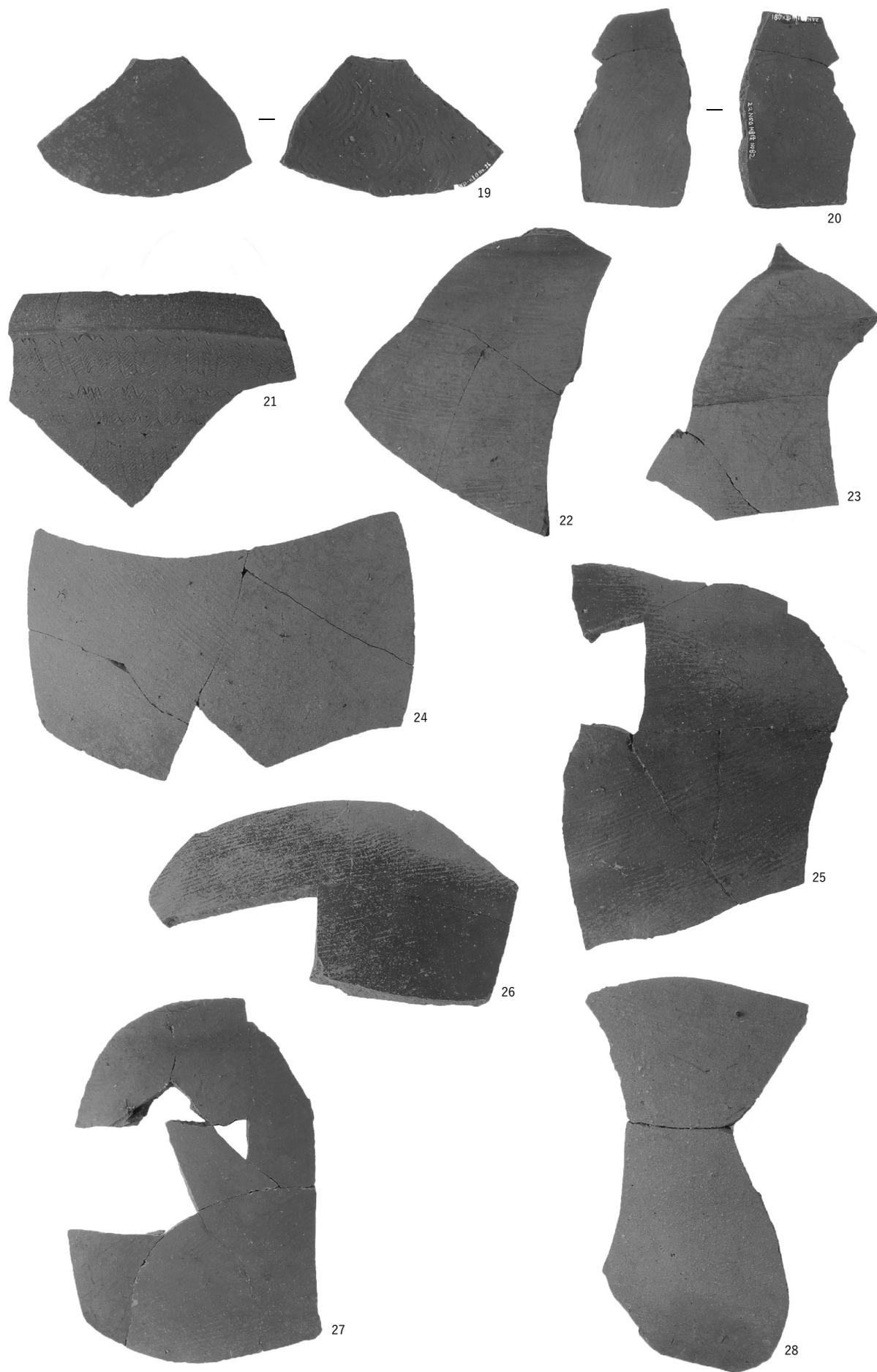
長宮遺跡第 60 地点調査風景①



長宮遺跡第 60 地点調査風景②



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡出土遺物①



長宮遺跡第 60 地点 H8 号住居跡出土遺物②